

# 令和5年度 後期生徒会役員選挙挨拶

令和5年9月27日（木）

本日の生徒役員選挙は、急遽、場所を変更して図書室から放送することにしました。

選挙管理委員や立候補者、責任者は体育館でのリハーサルをしてきています。リモートの練習はしてきていません。場所の違いはありますが、がんばってほしいと思います。

校長先生もリモートよりも対面でみなさんの顔を見て、表情や態度を見て話す方が好きです。今回は、暑さも原因の一つですが、体育は中止にしませんでした。9月初めほどの厳しい暑さではありません。大きな原因は、感染対策です。インフルエンザや新型コロナウイルスが、愛知県や豊田市内で流行しています。現在、井郷中学校でも、例外ではありません。

来週は合唱コンクールを予定しているので、感染対策のために、全校生徒が体育館に集まり、時間を過ごすことをやめました。

さて、これを見てください。 稲です。昨年度も話をしましたが、稲が収穫できるようになった弥生時代から集落が大きくなりました。食べるものが保存でき、栄養も多いので、多くの人が生活できるようになりました。粟などを拾って食べていた時よりもずっとずっと大きな集団になりました。

人が多く集まると、いろいろな役割の人がいて協力して生活することが必要になります。

集団にはまとめ役やリーダーが必要です。います。450人を超える井郷中学校の生徒にも、まとめ役、リーダーが必要です。みんなの考えや意見を聞いて、まとめてこうしようと進める人が必要です。そして、集団の一人一人の協力や助け合いも必要です。

福祉委員会の呼びかけのエコキャップ回収、先生も持ってきました。一人では大きな力になりませんが、みんなの力を一人一人が少しずつ力を出して、助け合って、大きな力になります。中学生のみなさんも、地域のコミュニティ（集団）の一員です。地域のコミュニティも、自分たちで考え行動する、ルールを決めて生活する「自治」をしています。この井郷中がこうも一つのコミュニティです。

「自治」する力を強くもてるように成長していつてほしいともいます。今日の投票も、一人一人しっかり考えて投票をお願いします。